

## 第3回 APCTP 日本委員会会合議事録（案）

日時：7月30日（土）午前10時30分より

場所：理化学研究所（和光）研究本館4階 435号室

出席者：菅原（委員長）、永長（東大）、藤川（日大）、小林（KEK）、二宮（基研）、横山（東大）、川合（理研）（以上順不同）

欠席者：佐藤（東大）、福山（東北大）、安藤（東工大）、岡（東工大）、河本（北大）、土岐（阪大核物理研）、古崎（理研）（以上順不同）

事務局（理化学研究所）：多田（川合理論物理学研究室）

議事次第：

承認：

### 1. 前回議事録承認

2004年11月26日に開催された前回の委員会である第2回APCTP日本委員会会合の議事録が承認された。

報告：

1. 前回行動指針として確認された、菅原委員長から APCTP President Laughlin 氏あての書簡について、菅原委員長から書簡のやり取りの内容について報告があった。

2. 前回行動指針として確認された Laughlin 氏との会見について、会見に臨んだ永長委員よりその内容について報告があった。

3. 2005年3月14日に開催された APCTP General Council の Meeting について、出席した永長委員から報告があった。

4. 2005年3月14日および15日に行われた APCTP Board of Trustees の Meeting について、議事録案が披露された。また、有馬前理事長と菅原委員長の話し合いの結果も紹介された。

議事：

1. 有馬理事長の任期満了に伴い生じた Trustee の欠員について、日本委員会は藤川委員を推薦することで一致した。

2. 菅原委員を委員長として現在の体制で APCTP への協力にあたることを確認

し、さらに今後日本委員会のメンバーとして、新たに北沢良久氏（KEK）および九後汰一郎氏（基研）に加わって頂けるよう要請することとした。物性研からの新委員に関しての交渉は、人選を含めて永長委員に一任した。

3. メンバーシップフィーについては、基研、KEK、物性研などと共同で負担する事が出来るかどうか検討してもらえるよう、各共同利用研に関係する委員にそれぞれ働きかけをお願いする事とした。

4. Laughlin 氏より書簡ならびに会見で要請のあった Web Journal への協力については今後検討して行くことを確認した。

その他：

1. APCTP Executive Director Swan Kim 氏が日本側との協力関係を円滑にするため訪日の意志がある旨披露された。

付記： 上記欠席者欄には今回会合の日程を連絡した上で、事前に欠席の連絡を頂いた委員のみ欠席者として記した。この他に  
長岡（関西大）、益川（京都産業大）、赤石（理研）  
の各氏がこれまで日本委員会に携わってこられている。

以上